

学校 番号	6 6	学校名	飯田 O I D E 長姫高等学校
----------	-----	-----	-------------------

令和 7 年度学校評議員活用状況報告書

第 1 回学校評議員会 【令和 7 年 7 月 5 日（土）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

- 1 学校評議員委嘱
- 2 本校の概況説明
 - (1) 学校長より
 - (2) 学校自己評価表について
 - (3) 進路指導より
 - (4) 生徒指導係より
 - (5) 定時制より
- 3 協議
 - (1) 評議員の方からの意見・要望
 - (2) 協議

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・文化祭一般公開日に合わせて学校評議員会を開催し、各学科の専門性を活かした展示発表や各種企画を参観していただいた。
- ・当日は学校側の出席者を限定し、報告を精選することで協議の時間を十分に確保し、評議員の方からより多くの意見をいただけるよう配慮した。そのため資料を検討していただけるよう事前に送付した。
- ・配付資料として、生徒の活動が掲載された新聞記事を集めた小冊子「飯田 OIDE 長姫 Topics」と、「O I D E 長姫通信」を作成し、本校の取り組みの成果や外部の評価が確認しやすいように配慮した。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・進路指導係より本校生徒の卒業後の進路について、就職者の減少と進学者の増加傾向等について説明を行い、評議員からは地域企業の慢性的な人材不足の現状の説明と高校側の取り組みについて要望が出された。
- ・生徒指導係からは今年度の主な事例等の情報提供が行われた。自転車事故が増加しているためヘルメット着用の呼びかけなどの交通安全指導に力を入れていることや SNS に起因するトラブルの未然防止についての早期対応の重要性について話題となった。
- ・評議員から県下最大規模の存在感を多方面に発揮してほしい、生徒数が多いことによりスポーツ面・文化面でより良い影響が出るようにしてほしいという要望も出された。
- ・今後更なる生徒減へ向けた本校としての対応等について質問が出された。
- ・学校の位置する鼎名古熊地区自治会による防犯や交通安全等の取り組みについて説明が行われ、副区長からは、本校への苦情等は無く評判が良いとのお言葉をいただいた。南海トラフ地震非常時の避難所開設の在り方等について学校と連携して対応をしていきたいとの申し出をいただいた。
- ・文化祭では、生徒が皆一生懸命に取り組み、楽しんでいる様子が分かり安心した。今後行われる各学科の研究発表会を楽しみにしているという感想と意見をいただいた。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・各種の先端技術講習会や資格取得のための講習会等の協力、課題研究における支援、地域の安全な環境の維持等、直接生徒に関わる部分での協力を学校評議員の方々に継続的に依頼し、この制度の一層の充実を図っていきたい。